



日本工学アカデミー関西支部 第2回講演会



～ 自然災害から社会をまもる ～

人間社会は地球から恵みを受けて成り立っていますが、地震、豪雨、火山の噴火など様々な自然災害の影響も避けられず、これらの災害からいかに社会を守っていくかは我々の重要な課題です。特に近年、地球規模での気象の極端化の影響や南海トラフ地震等の大規模地震への備えなどに関し、多くの取組みが進められています。そこで「自然災害から社会をまもる」と題し、水害・ロボット・防災システムの幅広いテーマで日本工学アカデミー関西支部第2回講演会を行います。会員のみなならず、本講演にご興味のある皆様のご参加を歓迎します。

※ 写真出典 災害写真データベース http://www.saigaichousa-db.isad.jp/drsdb_photo/fileget.do/attach_file/PH/78/67/PH00117515/attach_1271065232926_org.jpg

2019年6月20日(木)

京都大学百周年時計台記念館 国際ホールIII (2F)

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower>

【プログラム】

(注) 講演者・講演内容などは事前の予告なく変更することがございます。

- | | | |
|---------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 13:30 | 受付開始 | |
| 14:00 | 開会挨拶 | 西尾章治郎 (日本工学アカデミー関西支部長・大阪大学総長) |
| 14:15 ～ | 気象・水文の極端現象と水災害リスク | |
| | 寶 馨 | (京都大学大学院総合生存学館 教授・学館長) |
| 15:05 ～ | 消えるロボットを創りたい ー生物型ロボットからレスキューロボットまでー | |
| | 松野 文俊 | (京都大学大学院工学研究科 教授) |
| 16:05 ～ | 文理工融合の防災研究の魅力と課題 | |
| | 矢守 克也 | (京都大学防災研究所 教授) |
| 17:00 | 閉会挨拶 | 嘉門雅史 (日本工学アカデミー副会長) |
| 17:20 ～ | 情報交換会 | (京都大学生協カンフォーラ、会員 2000 円、非会員 4000 円) |

【参加申込 (参加費無料)】

(1) 氏名、(2) EAJ会員/賛助会員/非会員の区別、(3) 懇親会への参加/不参加、(4) 連絡先電話及びメールアドレスをご記入の上、academy@eaj.or.jpまでご連絡下さい

【問合せ先】

京都大学大学院工学研究科 北村隆行 TEL:075-383-3618, kitamura@kues.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院地球環境学 勝見 武 TEL:075-753-9205, katsumi.takeshi.6v@kyoto-u.ac.jp

【主催】日本工学アカデミー関西支部 【共催】京都大学 大学院工学研究科 大学院総合生存学館 (思修館) 防災研究所 大学院地球環境学 学舎
【協賛】日本工学アカデミー中部支部 (公社) 土木学会関西支部 (一社) 日本機械学会関西支部 (公社) 日本材料学会 (公社) 地盤工学会関西支部
【後援】京都府・京都市